

附  
記

調查  
結果

課  
員

3

昭和五年

# 國勢調查結果表

州廳編

新竹州

五月廿一日  
主編

臺灣總督官房臨時國勢調查部

H  
昭5-3



昭和五年

# 國勢調查結果表

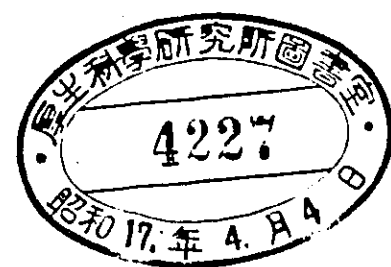
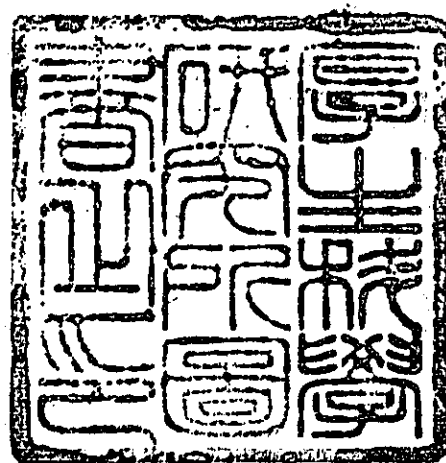
州廳編

新竹州

---

臺灣總督官房臨時國勢調查部

H  
B25-3  
11



## 凡 例

- 1 昭和五年十月一日臺灣に施行したる國勢調査の結果に就ては、昭和六年一月其の概數を速報し、次で同年七月に確定數を公表したり。爾後結果表編成の中間に於て、結果表中の主要なる統計をのみ輯録し、國勢調査結果中間報と題し各市郡毎に之を公表せり。
- 2 調査の各項目に關する結果表の編成は、州廳編(八卷)、全島編(一卷)に分ち、製表成るに従ひ順次之を公表す。
- 3 本編は該結果表州廳編の一分冊にして、即ち新竹州に關する結果を輯録したるものなり。
- 4 今回の國勢調査に於ては蕃地に在る生蕃人をも調査したるも、既往の國勢調査に於ては之を調査せず、依つて本編中大正九年國勢調査及大正十四年國勢調査の結果に依る數として掲げたるものには、當時蕃地に在りたる生蕃人の數を含まざるものなり。
- 5 表中「×」を冠せるは朝鮮人に關する數なり。

# 目次

## 統計圖

- 調査年別世帯及人口・本島人の纏足者・本島人の間に於ける國語普及の程度
- 年齢及配偶關係別人口
- 職業及年齢別本業者の男女割合
- 職業及産業別本業者・産業上の地位別本業者

## 結果の概要

|             | 頁  |
|-------------|----|
| 住居          | 1  |
| 1 住居の種類     | 1  |
| 2 住居の權利關係   | 1  |
| 世帯          | 2  |
| 1 普通世帯      | 2  |
| 2 準世帯       | 5  |
| 人口          | 7  |
| 種族系統        | 8  |
| 本籍、民籍、國籍    | 9  |
| 年齢          | 10 |
| 配偶關係        | 14 |
| 職業          | 16 |
| 1 本業        | 17 |
| 2 無業        | 21 |
| 3 副業        | 22 |
| 4 職業數       | 24 |
| 産業          | 25 |
| 失業          | 31 |
| 出生地         | 33 |
| 不具者         | 35 |
| 不具數         | 38 |
| 内地人の本籍      | 38 |
| 内地人の在臺年數    | 38 |
| 本島人の纏足者     | 40 |
| 本島人の國語普及の程度 | 42 |

## 統計表

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 住居、世帯及人口                       |    |
| 1 町、大字、社別住居、世帯及人口              | 2  |
| 2 世帯主の本籍、民籍、國籍及産業(大分類)別住居の權利關係 | 26 |

|                                      |     |
|--------------------------------------|-----|
| 3 世帯及人口 .....                        | 28  |
| 4 世帯主の本籍、民籍、國籍並世帯人員別普通世帯及人口 .....    | 30  |
| 5 世帯主の本籍、民籍、國籍並産業(中分類)別普通世帯及人口 ..... | 34  |
| <b>種族系統</b>                          |     |
| 6 種族系統別人口 .....                      | 42  |
| <b>年齢</b>                            |     |
| 7 特殊年齢別人口 .....                      | 44  |
| 8 年齢(各歳)別人口 .....                    | 46  |
| 9 月数別零歳 .....                        | 54  |
| <b>配偶関係</b>                          |     |
| 10 配偶関係別人口 .....                     | 58  |
| 11 年齢(十四區分)別配偶関係 .....               | 66  |
| <b>職業(本業)</b>                        |     |
| 12 職業(大分類)別人口 .....                  | 76  |
| 13 職業(中分類)別人口 .....                  | 78  |
| 14 職業(小分類)別人口 .....                  | 82  |
| 15 職業(大分類)及年齢(十六區分)別人口 .....         | 90  |
| 16 職業(大分類)及配偶関係別人口 .....             | 94  |
| 17 職業(大分類)別有業者の産業上の地位 .....          | 98  |
| <b>職業(副業)</b>                        |     |
| 18 職業(中分類)別人口中副業を有する者 .....          | 100 |
| 19 職業(小分類)別副業人口 .....                | 101 |
| <b>産業</b>                            |     |
| 20 産業(大分類)別人口 .....                  | 109 |
| 21 産業(中分類)別人口 .....                  | 110 |
| 22 産業(小分類)別人口 .....                  | 114 |
| 23 産業(大分類)及年齢(十六區分)別人口 .....         | 122 |
| 24 産業(大分類)及配偶関係別人口 .....             | 124 |
| 25 産業(大分類)及産業上の地位別有業者 .....          | 126 |
| 26 産業(小分類)及職業(小分類)別有業者 .....         | 128 |
| <b>失業</b>                            |     |
| 27 職業(中分類)別失業者 .....                 | 173 |
| 28 職業(大分類)及年齢(六區分)別失業者 .....         | 174 |
| 29 産業(中分類)別失業者 .....                 | 176 |
| <b>出生地</b>                           |     |
| 30 出生地別人口 .....                      | 178 |
| 31 年齢(十一區分)別出生地 .....                | 184 |
| 32 職業(大分類)別出生地 .....                 | 188 |
| <b>不具</b>                            |     |
| 33 不具者の年齢(八區分)配偶関係 .....             | 190 |
| 34 職業(大分類)別不具者 .....                 | 191 |

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| 35 不具数 .....                     | 192 |
| <b>内地人に関する特殊事項</b>               |     |
| 36 本籍及年齢(八區分)別内地人 .....          | 194 |
| 37 本籍及職業(大分類)別内地人 .....          | 196 |
| 38 本籍及産業(大分類)別内地人 .....          | 198 |
| 39 本籍及在臺年数別内地人 .....             | 200 |
| <b>本島人に関する特殊事項</b>               |     |
| 40 年齢(七區分)配偶関係及職業(大分類)別纏足者 ..... | 206 |
| 41 國語普及の程度及年齢(二十九區分)別本島人 .....   | 207 |
| 42 國語普及の程度及職業(大分類)別本島人 .....     | 208 |
| 43 國語普及の程度及産業(大分類)別本島人 .....     | 208 |
| <b>外國人に関する特殊事項</b>               |     |
| 44 國籍及職業(大分類)別外國人 .....          | 210 |
| 45 國籍及産業(大分類)別外國人 .....          | 211 |

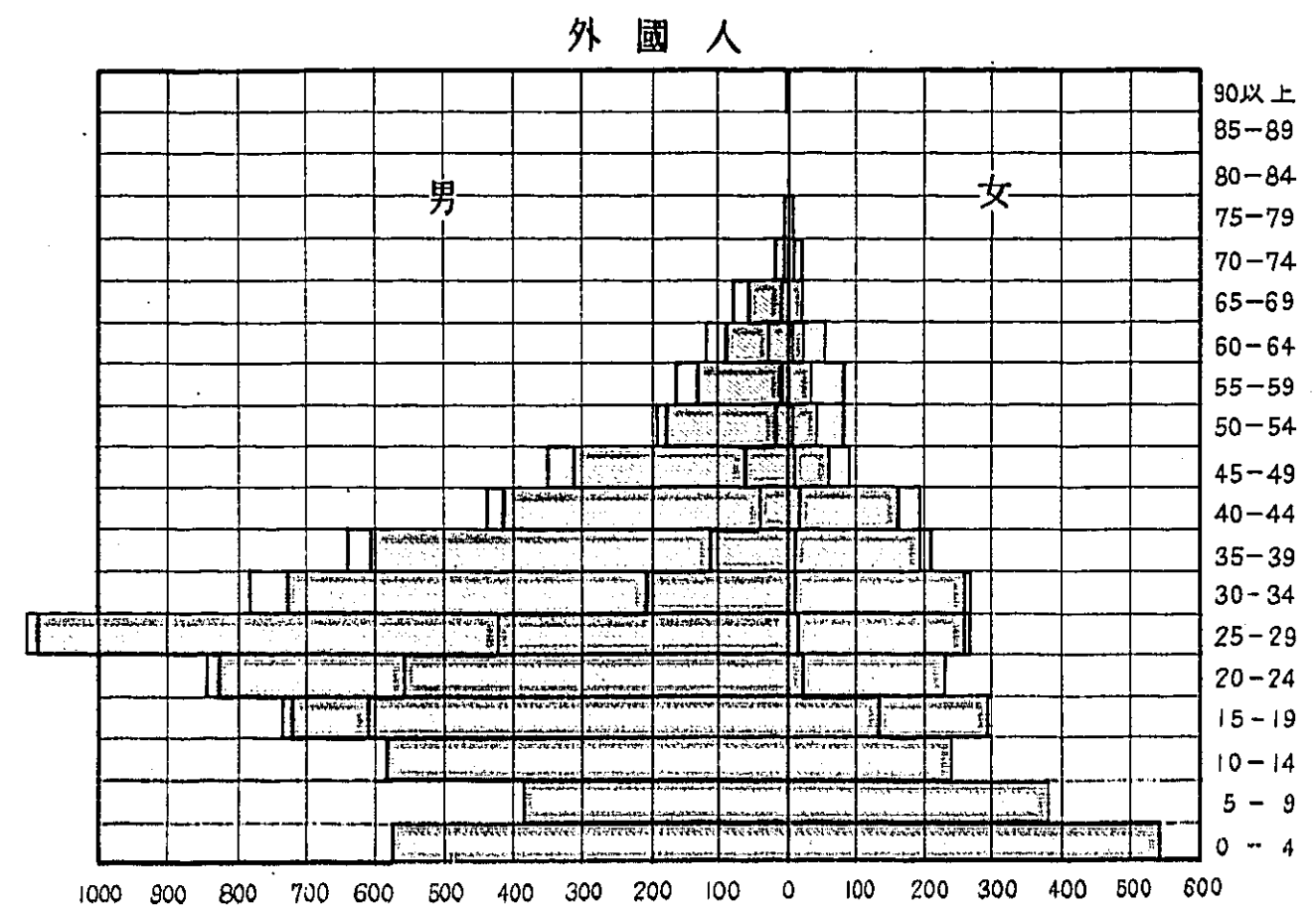
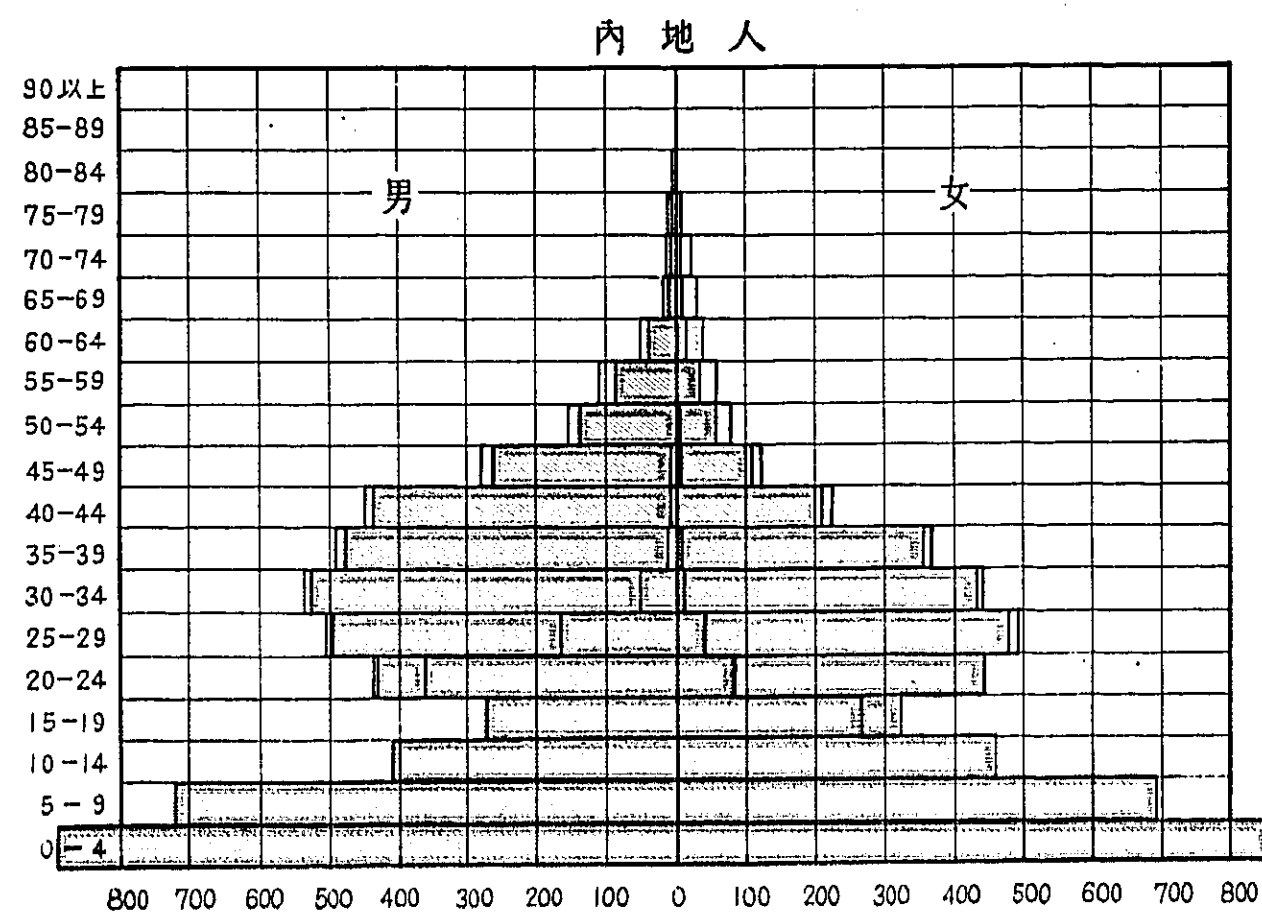
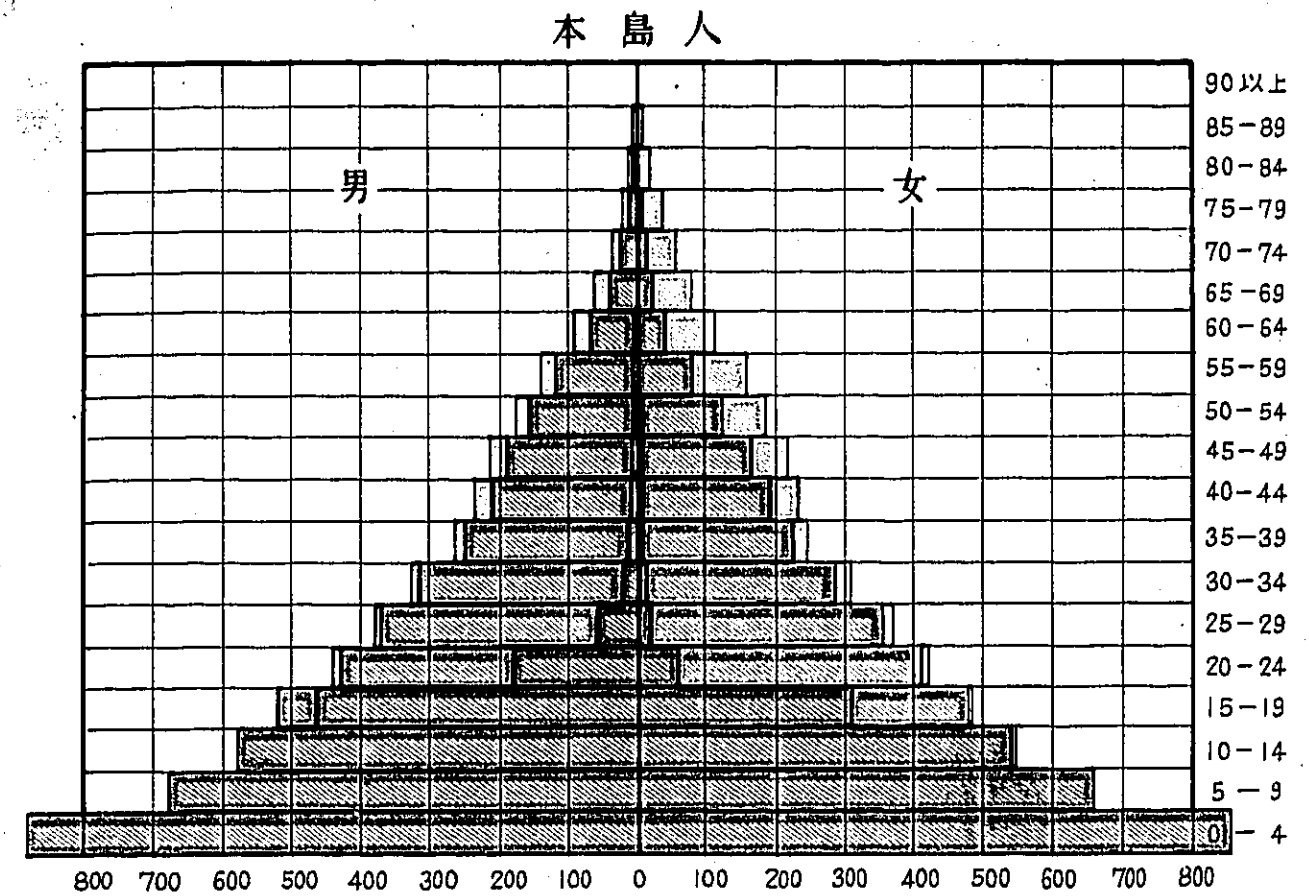
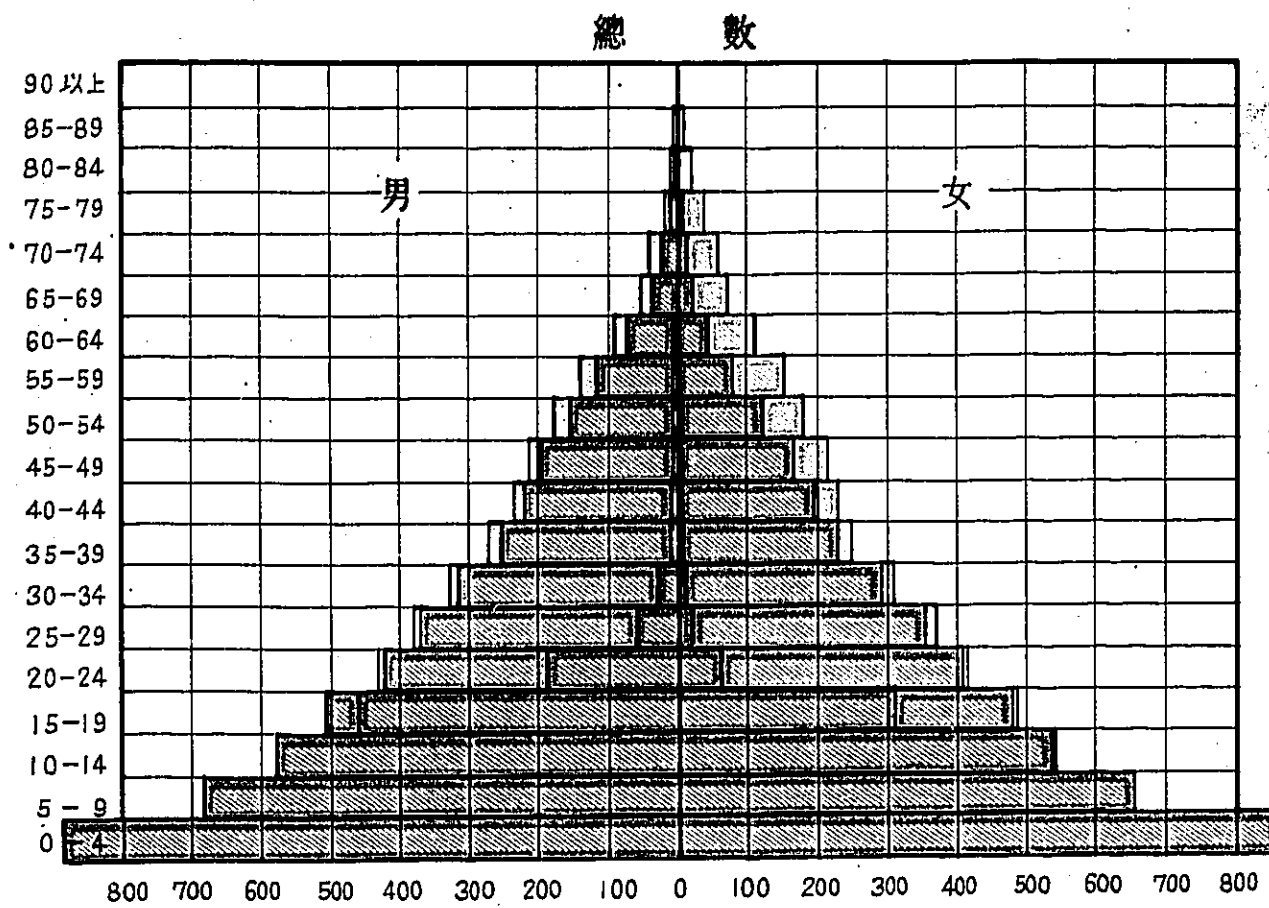
## 附 錄

|            |   |
|------------|---|
| 職業分類 ..... | 1 |
| 産業分類 ..... | 7 |



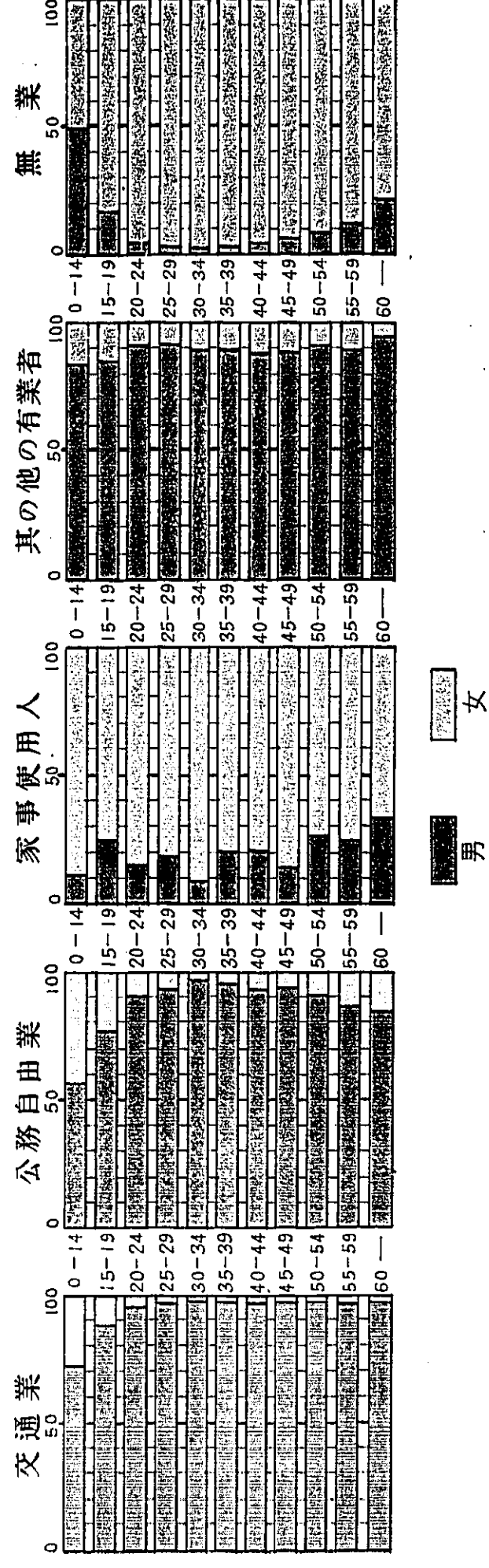
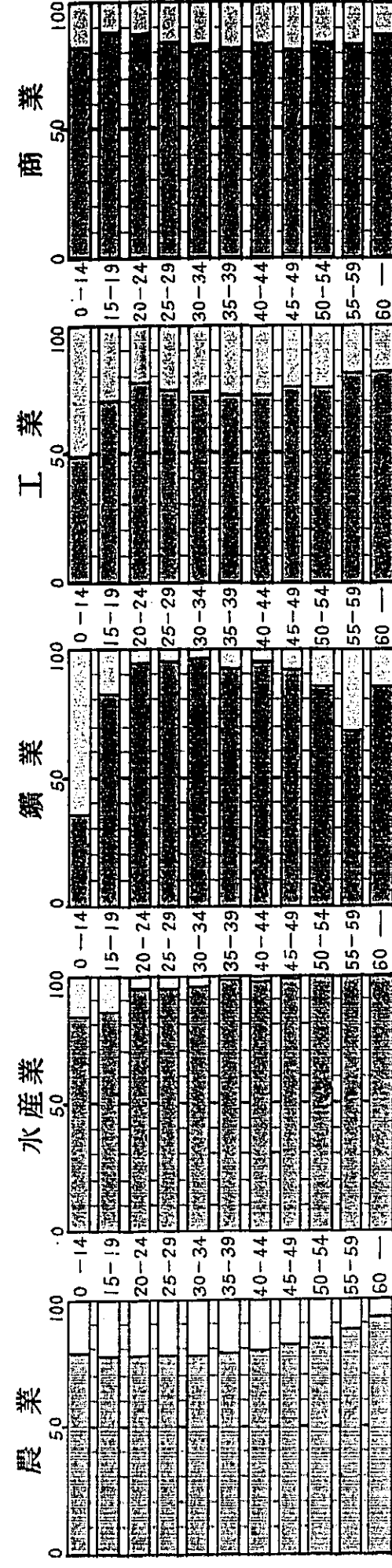
# 年齢及配偶関係別人口

(總數一萬に付)



未婚 有配偶 死別・離別

# 職業及年齢別本業者の男女割合



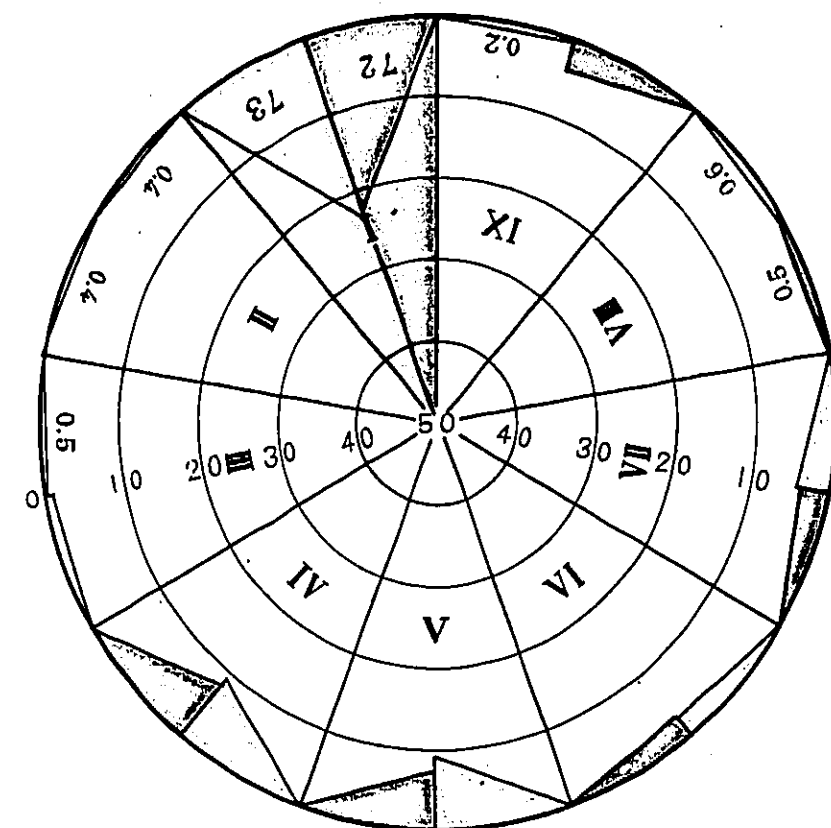
男 女

# 職業及産業別本業者

(本業者百に付)

職業

産業

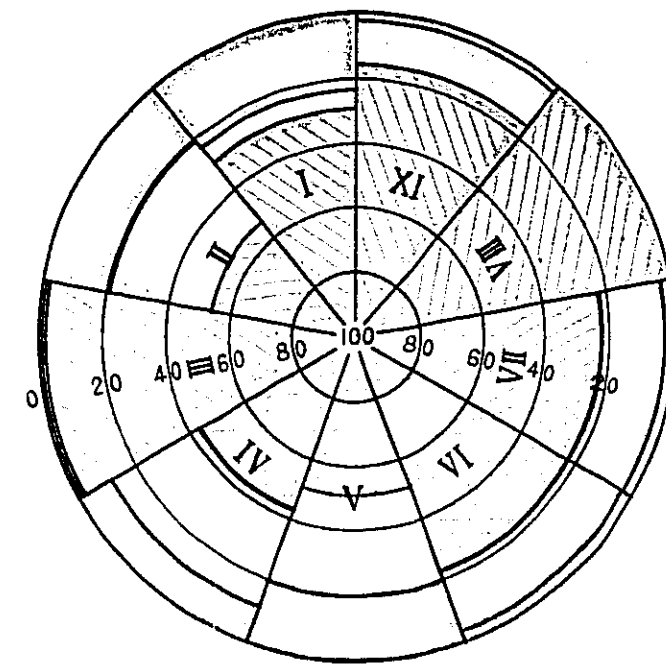
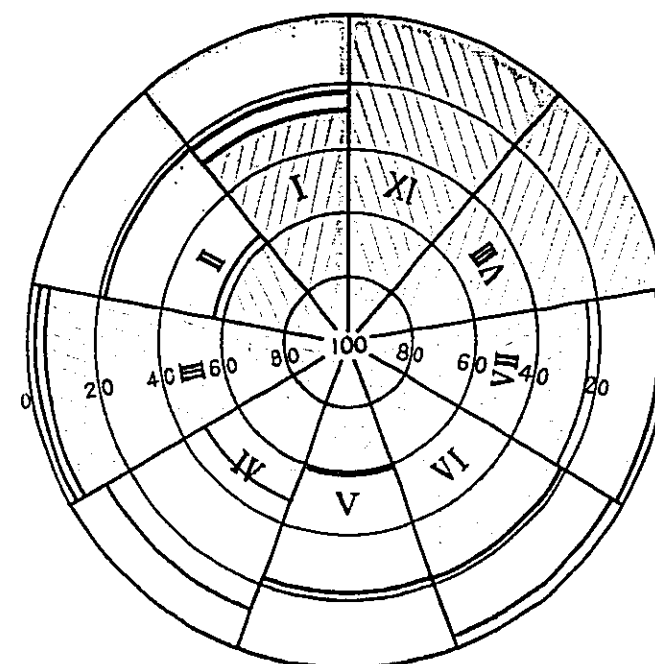


## 産業上の地位別本業者

(各業(I-IX)百に付)

職業

産業



雇主

單獨

使用人

# 結果の概要

## 住居

1 住居の種類 今次の調査に於ける住居は、普通世帯の存する住家、舟筏及其他の三種に就て調査せり。而して以上三種の中、住家は住居總數の大部分を占むるは勿論にして106,455あり、舟筏及其他は極めて少く、前者は5後者は1なり。

2 住居の権利関係 住居に對する世帯主の権利関係を持地持家、持地借家、借地持家、借地借家の四種に分てば、借地借家は其の數最も多く52,132即ち住家總數の48.9%に當り、持地持家38,727(36.4%)は第二位にあり、第三位は借地持家の15,419(14.5%)にして、最後は持地借家の177(0.2%)とす。次に之を市郡別に見るに、借地借家の割合第一位にあるは新竹市の64.1%、中壠郡の58.9%、桃園郡の57.8%、大溪郡の48.9%、苗栗郡の48.3%、新竹郡の47.6%、竹東郡の40.4%にして、持地持家の割合第一位にあるは竹南郡に於ける43.6%にて、又借地持家の割合第一位にあるは大湖郡に於ける43.1%のみなり。而して持地借家は各市郡を通じて0.2%乃至其の以下にありて其の割合最も少し。

市郡に依り分ちたる住居の権利関係

| 市、郡 | 總數      | 持地持家   | 持地借家 | 借地持家   | 借地借家   | 權利關係別百分比例 |      |      |      |      |
|-----|---------|--------|------|--------|--------|-----------|------|------|------|------|
|     |         |        |      |        |        | 總數        | 持地持家 | 持地借家 | 借地持家 | 借地借家 |
| 總數  | 106 455 | 38 727 | 177  | 15 419 | 52 132 | 100.0     | 36.4 | 0.2  | 14.5 | 48.9 |
| 新竹市 | 8 722   | 2 201  | 14   | 919    | 5 588  | 100.0     | 25.2 | 0.2  | 10.5 | 64.1 |
| 新竹郡 | 16 062  | 6 374  | 21   | 2 028  | 7 639  | 100.0     | 39.7 | 0.1  | 12.6 | 47.6 |
| 中壠郡 | 14 058  | 4 714  | 24   | 1 044  | 8 276  | 100.0     | 33.5 | 0.2  | 7.4  | 58.9 |
| 桃園郡 | 12 571  | 4 359  | 34   | 902    | 7 276  | 100.0     | 34.7 | 0.3  | 7.2  | 57.8 |
| 大溪郡 | 9 081   | 3 737  | 4    | 899    | 4 441  | 100.0     | 41.2 | 0.0  | 9.9  | 48.9 |
| 竹東郡 | 11 403  | 3 734  | 20   | 3 045  | 4 604  | 100.0     | 32.7 | 0.2  | 26.7 | 40.4 |
| 竹南郡 | 12 706  | 5 542  | 23   | 2 733  | 4 408  | 100.0     | 43.6 | 0.2  | 21.5 | 34.7 |
| 苗栗郡 | 16 599  | 6 957  | 31   | 1 588  | 8 023  | 100.0     | 41.9 | 0.2  | 9.6  | 48.3 |
| 大湖郡 | 5 253   | 1 109  | 6    | 2 261  | 1 877  | 100.0     | 21.1 | 0.1  | 43.1 | 35.7 |

因に大正九年國勢調査に於ける住居の権利関係は持地持家31,585(34.3%)、持地借家239(0.3%)、借地持家13,904(15.1%)、借地借家46,841(50.3%)なり。而して今回の調査に依る全島の住居總數は805,797にして、内住家805,551なり。

## 世帯

世帯總數 106,608 を市郡別に見れば、苗栗郡に於ける 16,618 は首位にあり、總數の 15.6% を占む。之に次ぐは新竹郡の 16,082 即ち 15.1% にして、以下中壠郡 14,070 (13.2%)、竹南郡 12,729 (12.0%)、桃園郡 12,576 (11.8%)、竹東郡 11,414 (10.7%)、大溪郡 9,095 (8.5%)、新竹市 8,754 (8.2%)、大湖郡 5,262 (4.9%)、水面 13 (0.0%) とす。次に世帯總數 106,608 を普通世帯と準世帯とに分てば、普通世帯 106,461 にして九割九分九厘を占め、準世帯は僅かに 147 即ち一厘に過ぎず。而して普通世帯の所屬人員は 662,810 人にして一世帯平均人員は 6.2 人に當り、又準世帯の所屬人員は 1,901 人なるを以て一世帯當りの人員は 12.9 人となり、兩者を通じて平均一世帯當りの人員は 6.2 人にして、全島平均 5.7 人に比すれば稍々多し。之を市郡別に就て見れば中壠郡及苗栗郡に於ける平均一世帯當りの人員 6.7 人と、新竹郡に於ける同 6.5 人、竹南郡に於ける同 6.4 人等は孰れも州平均 6.2 人より多く、桃園郡に於ける同割合は州平均と同率にあり、竹東郡の 6.1 人、大溪郡の 5.7 人、大湖郡の 5.6 人、新竹市の 5.1 人、水面の 4.8 人等は平均以下とす。因に大正九年國勢調査の結果に依る新竹州の世帯總數は 92,815 (一世帯當りの人員 6.0 人)、又大正十四年國勢調査の際に於けるものは 97,905 (一世帯當りの人員 6.1 人) なり。

1 普通世帯 普通世帯總數 106,461 を世帯構成の人員級に區別すれば、一人世帯 7,704 にして總數の 7.2% あり、二人世帯は 7,838 即ち 7.4% にて、三人世帯は 11,342 即ち 10.7% となり、四人世帯は尙増加して 14,196 即ち 13.3% となり、五人世帯は更に 14,413 即ち 13.5% に増加して最高率を示す。而して六人世帯以上は概ね世帯人員級に反比例して漸減せり。各市郡別に之を見るも亦新竹市と大溪郡を除く他は孰れも五人世帯最も多く、其の割合は竹東郡に於ける 14.6% 乃至中壠郡に於ける 13.1% の間にあり。而してこの中五人世帯に次ぎ四人世帯の割合第二位にあるは竹東郡の 14.5% 以下苗栗郡の 12.3% にして、獨り竹南郡は六人世帯の 12.9% を第二位とす。又新竹市と大溪郡に在りては、四人世帯最も多數を占め、其の割合は新竹市 14.7%、大溪郡 14.1% にして、前者に於ける五人世帯は 13.2%、後者に於ける五人世帯は 13.4% にて孰れも第二位とす。

次に普通世帯の所屬總人員 662,810 人を世帯人員級に依り區別すれば、一

人世帯に所屬する者は固より世帯數と同數にして 7,704 人即ち普通世帯所屬總人員の 1.2% あり、二人世帯に所屬する者は 15,676 人即ち 2.4%、三人世帯に所屬する者は 34,026 人即ち 5.1% の如く漸次増加して六人世帯に所屬する者の 76,968 人即ち 11.5% を以て最高率とし、七人世帯に所屬する者の 69,587 人即ち 10.5%、八人世帯に所屬する者の 56,864 人即ち 8.6% の如く、七人世帯以上に於ける所屬人員は世帯人員級を上るに従つて漸次減少せり。各市郡別に之を見るも亦竹東郡を除く他は孰れも六人世帯に於ける所屬人員の割合最も多く、新竹市の 13.6% 乃至中壠郡の 10.6% の間にあり、但し大溪郡に於ける 11.7% は五人世帯と同率にあり、又苗栗郡に於ける 10.9% は七人世帯と同率とす。而してこの中六人世帯に次ぎ五人世帯に於ける所屬人員の割合を第二位とするは、新竹市、大湖郡、桃園郡、苗栗郡、中壠郡にして 13.0% 乃至 9.8% の間にあり、新竹郡と竹南郡に在りては、六人世帯に次ぎ七人世帯に於ける所屬人員の割合を第二位とす。而して竹東郡に在りては五人世帯に於ける所屬人員の割合 12.1% を最多とし、六人世帯に於ける同割合 11.8% 之に次ぐ。

世帯人員に依り分ちたる普通世帯及所屬人員

| 世帯人員 | 世帯      |       | 所屬人員    |       | 世帯人員         | 世帯     |      | 所屬人員    |      |
|------|---------|-------|---------|-------|--------------|--------|------|---------|------|
|      | 實數      | 割合    | 實數      | 割合    |              | 實數     | 割合   | 實數      | 割合   |
| 總數   | 106 461 | 100.0 | 662 810 | 100.0 | 十一人以上世帯      | 12 439 | 11.7 | 191 700 | 28.9 |
| 一人世帯 | 7 704   | 7.2   | 7 704   | 1.2   | 十一人乃至十五人世帯   | 8 270  | 7.7  | 103 403 | 15.6 |
| 二人世帯 | 7 838   | 7.4   | 15 676  | 2.4   | 十六人乃至二十人世帯   | 2 513  | 2.4  | 44 180  | 6.7  |
| 三人世帯 | 11 342  | 10.7  | 34 026  | 5.1   | 二十一人乃至二十五人世帯 | 951    | 0.9  | 21 556  | 3.2  |
| 四人世帯 | 14 196  | 13.3  | 56 784  | 8.6   | 二十六人乃至三十人世帯  | 403    | 0.4  | 11 032  | 1.7  |
| 五人世帯 | 14 413  | 13.5  | 72 065  | 10.9  | 三十一人乃至三十五人世帯 | 160    | 0.2  | 5 253   | 0.8  |
| 六人世帯 | 12 828  | 12.0  | 76 968  | 11.5  | 三十六人乃至四十人世帯  | 74     | 0.1  | 2 795   | 0.4  |
| 七人世帯 | 9 941   | 9.3   | 69 587  | 10.5  | 四十一人乃至四十五人世帯 | 25     | 0.0  | 1 074   | 0.2  |
| 八人世帯 | 7 108   | 6.7   | 56 864  | 8.6   | 四十六人乃至五十人世帯  | 18     | 0.0  | 855     | 0.1  |
| 九人世帯 | 5 084   | 4.8   | 45 756  | 6.9   | 五十一人以上の世帯    | 25     | 0.0  | 1 552   | 0.2  |
| 十人世帯 | 3 568   | 3.4   | 35 680  | 5.4   |              |        |      |         |      |

次に普通世帯に於ける所屬人員を其の世帯に於ける地位に依り世帯主、

家族即ち職業ある者(世帯主又は世帯の業務に従事する者及び否らざる者)及び職業なき者、使用人即ち營業使用人及家事使用人、來客に區別すれば、世帯主 104,228 人にして普通世帯所屬總人員の 15.7% に當り、中 88.3% は男にして 92,058 人あり、女は 11.7% 即ち 12,170 人なり。家族は 543,731 人あり、其の數最も多く所屬總人員の 82.0% に當る。而して其の中 25.0% は職業ある者にして 135,735 人あり、407,996 人即ち 75.0% は職業なき者なり。又家族を性別に區別すれば、其の 42.5% 即ち 231,144 人は男にして、57.5% 即ち 312,587 人は女なるを以て、女は 15.0% の超過を示す。而して家族中職業ある者の大部分は男にして 70.5% 即ち 95,730 人あり、女は 29.5% 即ち 40,005 人とする。又職業なき者の 33.2% 即ち 135,414 人は男にして、女は 66.8% 即ち 272,582 人あり男の二倍餘に當る。又職業ある家族を更に世帯主又は世帯の業務に従事する者と否らざる者に分てば前者は 99,462 人即ち職業ある家族の 73.3%、又所屬總人員の 15.0% に當り、後者は 36,273 人即ち職業ある家族の 26.7%、又所屬總人員の 5.5% に當る。而して世帯主又は世帯の業務に従事する者の男は 69,072 人(69.4%)にて、女は 30,390 人(30.6%)なり。又否らざる者の男は 26,658 人(73.5%)、女は 9,615 人(26.5%)なり。又使用人は 8,934 人にして、普通世帯所屬總人員の 1.4% に當る。而して之を男女に分てば男は 8,078 人即ち 90.4% にして、女は僅かに 856 人即ち 9.6% とす。使用人を更に營業上の使用人と家事上の使用人に區別すれば、營業使用人は 8,415 人あり使用人總數の 94.2%、又所屬總人員の 1.3% に當り、家事使用人は 519 人即ち使用人總數の 5.8%、所屬總人員の 0.1% なり。而して男女各別に之を見れば前者に於ける男は 7,970 人(94.7%)、女は 445 人(5.3%)にて、後者に於ける男は 108 人(20.8%)、女は 411 人(79.2%)なるを以て、前者に於ては男其の大部分を占め、後者に於ては女其の大多數を占む。又來客は總數 5,917 人あり、所屬總人員の 0.9% に當る。中男は 3,086 人即ち 52.2% にして、女は 2,831 人即ち 47.8% とす。

次に普通世帯を世帯主の本籍、民籍又は國籍に依り區別すれば、内地人の世帯 3,378 即ち普通世帯總數の 3.2%、朝鮮人の世帯 5 即ち 0.0%、本島人の世帯 102,650 即ち 96.4%、外國人の世帯 428 即ち 0.4% あり。又普通世帯を世帯主の所屬せる産業の種類に依り十區分すれば、最多は農業の 59,293 にして、普通世帯總數の 55.6% を占め、無業の 14,991 即ち 14.1% 之に次ぎ、商業 10,081 即ち 9.5% は第三位にあり、以下順次に工業 9,351(8.8%)、公務自由業 5,926(5.6%)、交通業

4,002(3.7%)、鑛業 1,167(1.1%)、其の他の産業 693(0.7%)、水産業 587(0.6%)、家事 370(0.3%)とす。而して内地人の世帯主に在りては公務自由業最も多く 2,066 即ち 61.2% を占め、第二位は交通業の 440(13.0%)にして、工業の 301(8.9%)を第三位とす。以下商業、農業、鑛業、無業、其の他の産業、家事の順位にして水産業に所屬するものなし。朝鮮人の世帯主に在りては商業 8、交通業及公務自由業各 1 のみなり。本島人の世帯主に於ける最多は農業の 59,156 即ち 57.6% にて、第二位は無業の 14,889(14.5%)、第三位は商業の 9,652(9.4%)とす。以下工業、公務自由業、交通業、鑛業、其の他の産業、水産業、家事の順位なり。外國人の世帯主に在りては工業の 189 は 44.2% を以て第一位に在り、次は商業の 164 即ち 38.3% にして、無業 27 即ち 6.3% を第三位とす。以下公務自由業、農業、鑛業、交通業、家事、其の他の産業の順位にして、水産業に所屬するものなし。

世帯主の本籍、民籍、國籍及所屬の産業に依り分ちたる普通世帯

| 世帯主の本籍、民籍、國籍 | 總數      | 1 農業   | 2 水産業 | 3 鑛業  | 4 工業  | 5 商業   | 6 交通業 | 7 公務、自由業 | 8 家事 | 9 其の他の産業 | 10 無業  |
|--------------|---------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|----------|------|----------|--------|
| 總數           | 106 461 | 59 293 | 587   | 1 167 | 9 351 | 10 081 | 4 002 | 5 926    | 370  | 693      | 14 991 |
| 内地人          | 3 378   | 128    | ...   | 100   | 301   | 262    | 440   | 2 066    | 2    | 4        | 75     |
| 朝鮮人          | 5       | ...    | ...   | ...   | ...   | 3      | 1     | 1        | ...  | ...      | ...    |
| 本島人          | 102 650 | 59 156 | 587   | 1 058 | 8 861 | 9 652  | 3 552 | 3 841    | 366  | 688      | 14 889 |
| 外國人          | 428     | 9      | ...   | 9     | 189   | 164    | 9     | 18       | 2    | 1        | 27     |

所屬産業別百分比例

| 世帯主の本籍、民籍、國籍 | 總數    | 1 農業 | 2 水産業 | 3 鑛業 | 4 工業 | 5 商業 | 6 交通業 | 7 公務、自由業 | 8 家事 | 9 其の他の産業 | 10 無業 |
|--------------|-------|------|-------|------|------|------|-------|----------|------|----------|-------|
| 總數           | 100.0 | 55.6 | 0.6   | 1.1  | 8.8  | 9.5  | 3.7   | 5.6      | 0.3  | 0.7      | 14.1  |
| 内地人          | 100.0 | 3.8  | ...   | 3.0  | 8.9  | 7.7  | 13.0  | 61.2     | 0.1  | 0.1      | 2.2   |
| 朝鮮人          | 100.0 | ...  | ...   | ...  | ...  | 60.0 | 20.0  | 20.0     | ...  | ...      | ...   |
| 本島人          | 100.0 | 57.6 | 0.6   | 1.0  | 8.6  | 9.4  | 3.5   | 3.7      | 0.4  | 0.7      | 14.5  |
| 外國人          | 100.0 | 2.1  | ...   | 2.1  | 44.2 | 38.3 | 2.1   | 4.2      | 0.5  | 0.2      | 6.3   |

2 準世帯 準世帯は總數 147 あり、全島總數(2,664)の 5.5% に當る。今其の種類別に之を見れば最多は旅人宿木賃宿の 61 にして 41.5% あり、第二位は私人の宿舍の 19 即ち 12.9% にて、以下官舎宿舍 13(8.9%)、醫院病院 10(6.8%)、工業上の場合 9(6.1%)、船舶舟筏及教育上の場合の各 8(5.4%)、留置場 6(4.1%)、鑛業上の場合 4(2.7%)、其の他 3(2.0%)、陸軍部隊、貸座敷、劇場、宗教上の場合、慈善上の場合、刑務所等の各 1(0.7%)とす。

準世帯の所屬總人員は1,901人あり、其の78.5%は男にして1,492人を算し、女は僅かに409人即ち21.5%に過ぎず。而して女100人に對する男の割合は364.8人の多數に上る。更に準世帯の種類別に男女の比率を検するに、男に比し女の多數なるは宗教上の場合と其の他に在る者にして、女100人に對する男の割合は前者40.0人、後者82.1人にて、他は孰れも男の割合多く、殊に船舶舟筏に在る者47人、陸軍部隊に在る者38人、鑛業上の場合に在る者28人、留置場に在る者25人、貸座敷に在る者2人は總て男にして女は全く無く、又刑務所、劇場、旅人宿、木賃宿、慈善上の場合、工業上の場合、私人の宿舍、官舎、宿舍、教育上の場合等に在る者は女100人に付男の割合18,200.0人乃至112.6人にして、醫院、病院に在る者は男女同數なり。斯の如く準世帯に於ける男女數の不均衡を見るは、蓋し現代の産業組織上女に比し男は積極的外部に於て活動すること多く、換言すれば普通世帯を離れること多く、従つて準世帯を構成するが如き機會も亦多ければなり。

種類に依り分ちたる準世帯及所屬人員

| 種 類     | 世帯  | 所屬人員  |       |     | 女百に<br>付男 | 準世帯の種類別百分比例 |       |       |       |
|---------|-----|-------|-------|-----|-----------|-------------|-------|-------|-------|
|         |     | 總數    | 男     | 女   |           | 世帯          | 總數    | 男     | 女     |
| 總 數     | 147 | 1,901 | 1,492 | 409 | 364.8     | 100.0       | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 陸 軍 部 隊 | 1   | 38    | 38    | ... | ...       | 0.7         | 2.0   | 2.5   | ...   |
| 船 舶、舟 筏 | 8   | 47    | 47    | ... | ...       | 5.4         | 2.5   | 3.2   | ...   |
| 官 舎、宿 舎 | 13  | 145   | 119   | 26  | 457.7     | 8.9         | 7.6   | 8.0   | 6.4   |
| 私人の宿舍   | 19  | 211   | 176   | 35  | 592.9     | 12.9        | 11.1  | 11.8  | 8.5   |
| 旅人宿、木賃宿 | 61  | 246   | 220   | 26  | 846.2     | 41.5        | 12.9  | 14.8  | 6.4   |
| 貸 座 敷   | 1   | 2     | 2     | ... | ...       | 0.7         | 0.1   | 0.1   | ...   |
| 劇 場     | 1   | 20    | 18    | 2   | 900.0     | 0.7         | 1.1   | 1.2   | 0.5   |
| 醫 院、病 院 | 10  | 166   | 83    | 83  | 100.0     | 6.8         | 8.7   | 5.6   | 20.3  |
| 教育上の場合  | 8   | 372   | 197   | 175 | 112.6     | 5.4         | 19.6  | 13.2  | 42.8  |
| 宗教上の場合  | 1   | 7     | 2     | 5   | 40.0      | 0.7         | 0.4   | 0.1   | 1.2   |
| 慈善上の場合  | 1   | 9     | 8     | 1   | 800.0     | 0.7         | 0.5   | 0.5   | 0.2   |
| 鑛業上の場合  | 4   | 28    | 28    | ... | ...       | 2.7         | 1.5   | 1.9   | ...   |
| 工業上の場合  | 9   | 168   | 142   | 26  | 546.2     | 6.1         | 8.8   | 9.5   | 6.4   |
| 刑 務 所   | 1   | 366   | 364   | 2   | 18200.0   | 0.7         | 19.2  | 24.4  | 0.5   |
| 留 置 場   | 6   | 25    | 25    | ... | ...       | 4.1         | 1.3   | 1.7   | ...   |
| 其 の 他   | 3   | 51    | 23    | 28  | 82.1      | 2.0         | 2.7   | 1.5   | 6.8   |

## 人口

昭和五年十月一日現在の新竹州人口總數は664,711人にして、同全島の人口總數4,592,537人に比すれば14.5%に當り、五州三廳中の第四位に在り。而して州下の各市郡に於ける人口分布の状態を見るに、苗栗郡に於ける16.7%首位にあり、新竹郡の15.6%之に次ぐ。以下順次中壢郡14.2%、竹南郡12.2%、桃園郡11.8%、竹東郡10.4%、大溪郡7.9%、新竹市6.8%、大湖郡4.4%にして水面0.0% (63人)とす。

次に今回の調査に依る人口を既往調査に於けるものと比較せんとするに、既往の調査に於ては蕃地に在る生蕃人は之を調査せざりしを以て、直ちに彼是比較するは妥當ならず、依つて今回調査の結果に依る總人口より、蕃地に在る生蕃人12,316人を控除したる652,395人を、大正九年國勢調査に於ける人口560,293人に比較し、此の十年間に於ける人口増加の趨勢を見れば、92,102人即ち毎年平均9,210人の増加なるを以て、人口1,000人に對する増加率は16.4人を示し、又大正十四年國勢調査の人口597,576人に較ぶれば、此の五年間に54,819人即ち毎年平均10,964人の増加にして、人口1,000人に付18.3人の増率を示す。之を大正九年乃至大正十四年に於ける毎年平均増加率13.3人に對比すれば、最近五年間に於ける増加の割合著しく高し。總人口664,711人を更に男女の別に觀察すれば、男は335,858人即ち50.5% (全島男51.2%)にして、女は328,853人即ち49.5% (全島女48.8%)なり。又女100人に對する男の割合は102.1人にして、全島に於ける同割合105.1人より見れば、新竹州に於ては男女數の懸隔稍々少し。而して既往調査に於ける男女の均衡を遡觀するに、即ち大正九年國勢調査の際に於ける女100人に對する男の割合は102.8人なるも、大正十四年國勢調査の結果に依る同割合は102.2人に減少し、今回調査に於ける同割合は更に遞減して102.1人となり、男女の數は逐年近接の傾向を示せり。

市郡に依り分ちたる人口

| 市、郡 | 總數      | 男       | 女       | 女百に<br>付男 | 市郡別百分比例 |       |       |
|-----|---------|---------|---------|-----------|---------|-------|-------|
|     |         |         |         |           | 總數      | 男     | 女     |
| 總數  | 664 711 | 335 858 | 328 853 | 102.1     | 100.0   | 100.0 | 100.0 |
| 新竹市 | 45 014  | 22 715  | 22 299  | 101.9     | 6.8     | 6.8   | 6.8   |
| 新竹郡 | 103 973 | 52 556  | 51 417  | 102.2     | 15.6    | 15.6  | 15.6  |
| 中壢郡 | 94 064  | 48 782  | 45 282  | 107.7     | 14.2    | 14.5  | 13.8  |
| 桃園郡 | 78 533  | 40 325  | 38 208  | 105.5     | 11.8    | 12.0  | 11.6  |
| 大溪郡 | 52 247  | 26 162  | 26 085  | 100.3     | 7.9     | 7.8   | 7.9   |
| 竹東郡 | 69 069  | 34 679  | 34 390  | 100.8     | 10.4    | 10.3  | 10.5  |
| 竹南郡 | 81 215  | 40 474  | 40 741  | 99.3      | 12.2    | 12.1  | 12.4  |
| 苗栗郡 | 111 319 | 55 018  | 56 301  | 97.7      | 16.7    | 16.4  | 17.1  |
| 大湖郡 | 29 214  | 15 084  | 14 130  | 106.8     | 4.4     | 4.5   | 4.3   |
| 水面  | 63      | 63      | ...     | ...       | 0.0     | 0.0   | ...   |

次に總人口 664,711 人を州の總面積 4,598.5970 方呎 (298.1558 方里) に比例せしむれば、人口の密度は一方呎に付 144.5 人 (一方里に付 2,229.4 人) にして、之を全島の人口密度一方呎に付 127.7 人 (一方里に付 1,969.0 人) に比すれば密度高く、全島五州三廳中新竹州に於ける人口密度は第四位にあり。

又今回調査に依る内地の人口密度一方呎に付 168.6 人に比すれば新竹州は人口少々疎薄にして、内地の府縣別人口密度中第三十四位にある大分縣の一方呎に付 149.3 人より疎なるも、第三十五位にある山梨縣の同 141.3 人より少々密なり。然るに右新竹州の人口密度には特種地域たる蕃地をも包含したるものなり。而して該蕃地に於ける人口密度は一方呎に付 11.8 人といふが如く極めて疎薄なるを以て、茲に之を除外したる所謂普通行政區域内に於ける人口密度一方呎に付 243.9 人を前記内地の人口密度に比較すれば、新竹州に於ける人口は密にして府縣別人口密度中第十三位にある茨城縣の一方呎に付 244.1 人より僅かに低く、第十四位にある沖縄縣の 242.0 人より少々高し。

#### 種族系統

總人口 664,711 人を種族系統に依り、内地人系、朝鮮人系、漢人系、蕃人系、外國人系の五種に大別し、漢人系統を更に細別して福建人系、廣東人系、及其他の漢人系とし、又蕃人系統を更に熟蕃人系と生蕃人系とに細分すれば、廣東人系統の者最も多く 59.88% を占め、福建人系の 35.67% 第二位にあり、第三位

は生蕃人系の 1.95% にて、以下順次に内地人系 1.80%、熟蕃人系 0.38%、外國人系 0.31%、朝鮮人系 0.01%、其の他の漢人系 0.00% なり。

次に男女の均衡を見るに、朝鮮人系及生蕃人系は孰れも女の超過にして、女 100 人に付男の割合は各 96.9 人に當り、其の他の漢人系に在りては男女同數にして、他は孰れも男の割合多く、就中外國人系の女 100 人に對する男 248.8 人は男の割合最も多し。

種族系統に依り分ちたる人口

| 種族系統 | 總數      | 男       | 女       | 女百に<br>付男 | 種族系統別百分比例 |        |        | 大正十四年國勢調査 | 大正九年國勢調査 |         |
|------|---------|---------|---------|-----------|-----------|--------|--------|-----------|----------|---------|
|      |         |         |         |           | 總數        | 男      | 女      |           |          |         |
| 總數   | 664 711 | 335 858 | 328 853 | 102.1     | 100.00    | 100.00 | 100.00 | 597 576   | 560 293  |         |
| 內地人系 | 11 983  | 6 405   | 5 578   | 114.8     | 1.80      | 1.91   | 1.70   | 10 406    | 9 583    |         |
| 朝鮮人系 | 63      | 31      | 32      | 96.9      | 0.01      | 0.01   | 0.01   | 17        | ...      |         |
| 漢人系  | 福建      | 237 115 | 120 185 | 116 930   | 102.8     | 35.67  | 35.78  | 35.56     | 217 518  | 205 601 |
|      | 廣東      | 397 970 | 199 996 | 197 974   | 101.0     | 59.88  | 59.55  | 60.20     | 364 984  | 341 236 |
|      | 其の他人    | 2       | 1       | 1         | 100.0     | 0.00   | 0.00   | 0.00      | 9        | } 2 564 |
| 蕃人系  | 熟蕃      | 2 534   | 1 379   | 1 155     | 119.4     | 0.38   | 0.41   | 0.35      | 2 460    |         |
|      | 生蕃      | 12 972  | 6 383   | 6 589     | 96.9      | 1.95   | 1.90   | 2.00      | 696      |         |
| 外國人系 | 2 072   | 1 478   | 594     | 248.8     | 0.31      | 0.44   | 0.18   | 1 486     | 1 309    |         |

註 前掲の表中大正十四年の數は、今回調査の結果と比較するため、假りに算出したる數なるを以て茲に少く説明せん。即ち大正十四年の調査に於ては種族系統に依り區別したるは本島に在籍する者のみなり。然るに今回の調査 (及大正九年の調査に於ても) に於ては本島に在籍する者のみならず全體の人口を種族系統に依り區別したるを以て直ちに兩者を比較すること能はず。故に今兩者の比較を可能ならしむるため大正十四年の調査に依る内地籍の者 10,387 人 (之には少數の内地人系以外の者も含むべし) と本島在籍者中の内地人系 19 人とな合算したる 10,406 人を假りに内地人系の者と見做して、前掲の表中「大正十四年國勢調査内地人系」の人口としたり。外國人系として掲げたる數も之に準じて計算し、外國籍の者 1,448 人と本島在籍者中の外國人系 38 人とな合算したる 1,486 人を以て之に充てたり。但し朝鮮人系として掲げたる數は、朝鮮籍の者のみにして、本島在籍者中に朝鮮人系の者なし。

#### 本籍、民籍、國籍

總人口 664,711 人を本籍、民籍又は國籍に依り分てば、内地人 11,978 人、朝鮮人 63 人、本島人 650,537 人、外國人 2,133 人 (うち中華民國人 2,128 人) にして、本島人は總人口の九割八分を占む。而して男女の均衡は、獨り朝鮮人に在りては女を多數とするも、他は孰れも男の割合多く、就中外國人に於ける女 100 人

に對する男288.6人(うち中華民國人に於ける同割合237.8人、其の他の外國人に於ては男5人あるのみにして女は全くなし)は其の割合最も大なり。

本籍、民籍又は國籍に依り分ちたる人口と種族系統別人口との關係を見るに、内地に本籍を有する者即ち内地人11,978人に對する内地人系統の者は11,983人なるを以て、前者は後者より5人少し。又朝鮮に本籍を有する者即ち朝鮮人63人は總べて朝鮮人系統の者なり。又本島に民籍を有する者即ち本島人650,537人に對する漢人系統及蕃人系統の者は650,593人なるを以て、前者は後者より56人少し。又外國に國籍を有する者即ち外國人2,133人に對する外國人系統の者は2,072人なるを以て、前者は後者より61人多し。

而して男女各別に就て之を見るに、内地人に於ける5人の減は男に在りては8人の減を見るも、女に於て3人の増を示せる結果なり。又本島人に於ける56人の減は男17人、女39人にして、外國人に於ける61人の増は男25人、女36人なり。

本籍、民籍、國籍に依り分ちたる人口

| 本籍、民籍、國籍 | 總數      | 男       | 女       | 女百に<br>付男 | 人口總數千に付 |       |       |
|----------|---------|---------|---------|-----------|---------|-------|-------|
|          |         |         |         |           | 總數      | 男     | 女     |
| 總數       | 664,711 | 335,858 | 328,853 | 102.1     | 1,000.0 | 505.3 | 494.7 |
| 内地       | 11,978  | 6,397   | 5,581   | 114.6     | 18.0    | 9.6   | 8.4   |
| 朝鮮       | 63      | 31      | 32      | 96.9      | 0.2     | 0.1   | 0.1   |
| 本島       | 650,537 | 327,927 | 322,610 | 101.6     | 978.6   | 493.3 | 485.3 |
| 外國       | 2,133   | 1,503   | 630     | 238.6     | 3.2     | 2.3   | 0.9   |
| 中華民國     | 2,128   | 1,498   | 630     | 237.8     | 3.2     | 2.3   | 0.9   |
| 其の外國     | 5       | 5       | ...     | ...       | 0.0     | 0.0   | ...   |

#### 年齢

總人口664,711人を年齢に依り、14歳以下の幼年級、15歳以上59歳以下の生産年齢級、60歳以上の老年級の三階級に分ちて觀察するときは、14歳以下の者は278,397人即ち41.9%あり、15—59歳級の者は351,867人即ち52.9%を占め、60歳以上の者は34,447人即ち5.2%とす。更に之を男女に分ちて觀察すれば、男は14歳以下と15—59歳級に在る者の割合高く、60歳以上は女の割合多し。而して各年齢級に於ける男女の權衡は14歳以下の女100人に對する男104.4人及15—59歳級の同103.5人は孰れも男の超過なるも、60歳以上に至

りては急轉して女100人に對する男の割合僅かに74.5%となり、著しき女の超過を示せり。

本籍、民籍又は國籍別に之を見るに、總數の場合に比し、14歳以下に在りては、獨り本島人の割合高く、他は孰れも其の割合低し。又15—59歳級に在りては本島人の割合少く、他は孰れも其の割合多し。又60歳以上に在りては朝鮮人全くなく、内地人と外國人は其の割合低く、本島人は總數と同率なり。更に男女の均衡を見るに、内地人と外國人とは各年齢級を通じて男の割合高く、朝鮮人に在りては14歳以下は男の超過なるも、15—59歳級に於ては女の割合多し。又本島人に在りては14歳以下及15—59歳級に於ては男の超過にして、60歳以上に於ては女の割合高し。

年齢(三區分)に依り分ちたる人口

| 年 齡   | 總 數     | 男       | 女       | 女百に<br>付男 | 年齢級別百分比例 |       |       |
|-------|---------|---------|---------|-----------|----------|-------|-------|
|       |         |         |         |           | 總 數      | 男     | 女     |
| 總 數   | 664,711 | 335,858 | 328,853 | 102.1     | 100.0    | 100.0 | 100.0 |
| 0—14  | 278,397 | 142,228 | 136,169 | 104.4     | 41.9     | 42.3  | 41.4  |
| 15—59 | 351,867 | 178,920 | 172,947 | 103.5     | 52.9     | 53.3  | 52.6  |
| 60以上  | 34,447  | 14,710  | 19,737  | 74.5      | 5.2      | 4.4   | 6.0   |
| 内地人   | 11,978  | 6,397   | 5,581   | 114.6     | 100.0    | 100.0 | 100.0 |
| 0—14  | 4,821   | 2,415   | 2,406   | 100.4     | 40.2     | 37.7  | 43.1  |
| 15—59 | 6,932   | 3,868   | 3,064   | 126.2     | 57.9     | 60.5  | 54.9  |
| 60以上  | 225     | 114     | 111     | 102.7     | 1.9      | 1.8   | 2.0   |
| 朝鮮人   | 63      | 31      | 32      | 96.9      | 100.0    | 100.0 | 100.0 |
| 0—14  | 5       | 3       | 2       | 150.0     | 7.9      | 9.7   | 6.3   |
| 15—59 | 58      | 28      | 30      | 93.3      | 92.1     | 90.3  | 93.7  |
| 60以上  | ...     | ...     | ...     | ...       | ...      | ...   | ...   |
| 本島人   | 650,537 | 327,927 | 322,610 | 101.6     | 100.0    | 100.0 | 100.0 |
| 0—14  | 272,993 | 139,479 | 133,514 | 104.5     | 42.0     | 42.5  | 41.4  |
| 15—59 | 343,391 | 173,901 | 169,490 | 102.6     | 52.8     | 53.1  | 52.5  |
| 60以上  | 34,153  | 14,547  | 19,606  | 74.2      | 5.2      | 4.4   | 6.1   |
| 外國人   | 2,133   | 1,503   | 630     | 238.6     | 100.0    | 100.0 | 100.0 |
| 0—14  | 578     | 331     | 247     | 134.0     | 27.1     | 22.0  | 39.2  |
| 15—59 | 1,486   | 1,123   | 363     | 300.4     | 69.7     | 74.7  | 57.6  |
| 60以上  | 69      | 49      | 20      | 245.0     | 3.2      | 3.3   | 3.2   |

年齢を更に5歳(90歳以上は之を一括す)毎に區分觀察するに、0—4歳級の115,732人即ち17.41%を首めとし、年齢級の上昇に伴ひて其の割合は順次

減少す。之を男女別に見るも亦男女とも例外なく孰れも同一傾向を示す。而して各年齢級に於ける男女の権衡は、0—4歳級より45—49歳級に至る各階級に在りては男の超過なるも、50—54歳級以上の各階級に在りては女を多數とし、而も年齢級を上るに従つて超過率も亦増大す。

年齢(五歳級)に依り分ちたる人口

| 年 齢     | 總 數     | 男       | 女       | 女百に<br>付男 | 各人口千中   |         |         |
|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|
|         |         |         |         |           | 總 數     | 男       | 女       |
| 總 數     | 664 711 | 335 858 | 328 853 | 102.1     | 1 000.0 | 1 000.0 | 1 000.0 |
| 0 — 4   | 115 732 | 58 796  | 56 936  | 103.3     | 174.1   | 175.1   | 173.1   |
| 5 — 9   | 88 453  | 45 135  | 43 318  | 104.2     | 133.1   | 134.4   | 131.7   |
| 10 — 14 | 74 212  | 38 297  | 35 915  | 106.6     | 111.7   | 114.0   | 109.2   |
| 15 — 19 | 66 028  | 33 893  | 32 135  | 105.5     | 99.3    | 100.9   | 97.7    |
| 20 — 24 | 56 466  | 28 784  | 27 682  | 104.9     | 85.0    | 85.7    | 84.2    |
| 25 — 29 | 50 067  | 25 651  | 24 416  | 105.1     | 75.3    | 76.4    | 74.2    |
| 30 — 34 | 42 175  | 21 696  | 20 479  | 105.9     | 63.4    | 64.6    | 62.3    |
| 35 — 39 | 34 264  | 17 724  | 16 540  | 107.2     | 51.5    | 52.8    | 50.3    |
| 40 — 44 | 30 691  | 15 657  | 15 034  | 104.1     | 46.2    | 46.6    | 45.7    |
| 45 — 49 | 28 775  | 14 433  | 14 342  | 100.6     | 43.3    | 43.0    | 43.6    |
| 50 — 54 | 23 808  | 11 713  | 12 095  | 96.8      | 35.8    | 34.9    | 36.8    |
| 55 — 59 | 19 593  | 9 369   | 10 224  | 91.6      | 29.5    | 27.9    | 31.1    |
| 60 — 64 | 13 774  | 6 293   | 7 481   | 84.1      | 20.7    | 18.7    | 22.7    |
| 65 — 69 | 8 897   | 3 942   | 4 955   | 79.6      | 13.4    | 11.7    | 15.1    |
| 70 — 74 | 6 239   | 2 587   | 3 652   | 70.8      | 9.4     | 7.7     | 11.1    |
| 75 — 79 | 3 349   | 1 213   | 2 136   | 56.8      | 5.0     | 3.6     | 6.5     |
| 80 — 84 | 1 619   | 511     | 1 108   | 46.1      | 2.4     | 1.5     | 3.4     |
| 85 — 89 | 455     | 135     | 320     | 42.2      | 0.7     | 0.4     | 1.0     |
| 90 以上   | 114     | 29      | 85      | 34.1      | 0.2     | 0.1     | 0.3     |

年齢を各歳別に見れば、最多は零歳の27,031人にして總人口の4.07%あり、爾後毎歳漸減して5歳の18,693人即ち2.80%に至り、6歳以上に於ては一上一下甚だ不規則なるも、全體を通觀するときは、年齢の増加するに従つて、其の数は次第に減少し、117歳に於ける1人を以て最高齡とす(但し101歳より117歳に至る間は110歳に1人あるのみなり)。

次に零歳27,031人を月数別に觀察するときは、九箇月の者最も多く2,776人即ち總數の10.3%あり、次で十一箇月の者2,714人(10.1%)、一箇月の者2,691人(10.0%)、八箇月の者2,480人(9.2%)、十箇月の者2,442人(9.0%)、七箇月の者2,380人

(8.6%)、二箇月の者2,251人(8.3%)、十二箇月の者2,225人(8.2%)、三箇月の者1,898人及六箇月の者1,887人(各7.0%)、五箇月の者1,740人(6.4%)、四箇月の者1,597人(5.9%)の如く甚だ不定型なるも、大勢より之を見るときは、前年十月以降當年三月に至る六箇月間に出生し現存せる者は當年四月以降九月に至る六箇月に出生し現存せる者よりも多數なり。而して乳兒數は出生より漸次月數を経過するに従つて、死亡に依り遞減すべきは勿論なり。然るに前述の如く前半の各月に於て出生したる者の數、後半の各月に出生したる者の數を超過せるは、蓋し本島に於ける出生率は寒季の交に高く、又死亡率は全く之と反對の現象なるに職由すべし。次に一箇月に達せざる者即ち昭和五年九月中に出生したる者を更に十日毎に三分すれば、十一日乃至二十日に出生したる者最も多く零歳總數の3.7%に當り、次は二十一日乃至三十日に出生したる者にして3.4%あり、一日乃至十日に出生したる者最も少く2.9%とす。男女別に之を見るも亦大體に於て同一傾向を示す。又各月數別に男女の均衡を検するに、男に比し女の多數を占むるは三箇月、五箇月、七箇月、一箇月等にして、即ち女100人に對する男の割合は99.0人乃至91.9人を示す。而して他の各月數に於ては孰れも男を多數とし、其の割合は女100人に付109.7人(十二箇月)乃至101.9人(九箇月)とす。

月數に依り分ちたる零歳

| 月 數  | 總 數    | 男      | 女      | 女百に<br>付男 | 月數別百分比例 |       |       |
|------|--------|--------|--------|-----------|---------|-------|-------|
|      |        |        |        |           | 總 數     | 男     | 女     |
| 總 數  | 27 031 | 13 601 | 13 430 | 101.3     | 100.0   | 100.0 | 100.0 |
| 一箇月  | 總 數    | 2 691  | 1 289  | 1 402     | 91.9    | 10.0  | 9.5   |
|      | 十日     | 777    | 385    | 392       | 98.2    | 2.9   | 2.8   |
|      | 二十日    | 997    | 462    | 535       | 86.4    | 3.7   | 3.4   |
| 二箇月  | 總 數    | 2 251  | 1 152  | 1 099     | 104.8   | 8.3   | 8.5   |
|      | 十日     | 777    | 385    | 392       | 98.2    | 2.9   | 2.8   |
|      | 二十日    | 997    | 462    | 535       | 86.4    | 3.7   | 3.4   |
| 三箇月  | 總 數    | 1 898  | 944    | 954       | 99.0    | 7.0   | 6.9   |
|      | 十日     | 777    | 385    | 392       | 98.2    | 2.9   | 2.8   |
|      | 二十日    | 997    | 462    | 535       | 86.4    | 3.7   | 3.4   |
| 四箇月  | 總 數    | 1 597  | 818    | 779       | 105.0   | 5.9   | 6.0   |
|      | 十日     | 777    | 385    | 392       | 98.2    | 2.9   | 2.8   |
|      | 二十日    | 997    | 462    | 535       | 86.4    | 3.7   | 3.4   |
| 五箇月  | 總 數    | 1 740  | 860    | 880       | 97.7    | 6.4   | 6.3   |
|      | 十日     | 777    | 385    | 392       | 98.2    | 2.9   | 2.8   |
|      | 二十日    | 997    | 462    | 535       | 86.4    | 3.7   | 3.4   |
| 六箇月  | 總 數    | 1 887  | 963    | 924       | 104.2   | 7.0   | 7.1   |
|      | 十日     | 777    | 385    | 392       | 98.2    | 2.9   | 2.8   |
|      | 二十日    | 997    | 462    | 535       | 86.4    | 3.7   | 3.4   |
| 七箇月  | 總 數    | 2 330  | 1 131  | 1 199     | 94.3    | 8.6   | 8.3   |
|      | 十日     | 777    | 385    | 392       | 98.2    | 2.9   | 2.8   |
|      | 二十日    | 997    | 462    | 535       | 86.4    | 3.7   | 3.4   |
| 八箇月  | 總 數    | 2 480  | 1 270  | 1 210     | 105.0   | 9.2   | 9.3   |
|      | 十日     | 777    | 385    | 392       | 98.2    | 2.9   | 2.8   |
|      | 二十日    | 997    | 462    | 535       | 86.4    | 3.7   | 3.4   |
| 九箇月  | 總 數    | 2 776  | 1 401  | 1 375     | 101.9   | 10.3  | 10.3  |
|      | 十日     | 777    | 385    | 392       | 98.2    | 2.9   | 2.8   |
|      | 二十日    | 997    | 462    | 535       | 86.4    | 3.7   | 3.4   |
| 十箇月  | 總 數    | 2 442  | 1 233  | 1 209     | 102.0   | 9.0   | 9.1   |
|      | 十日     | 777    | 385    | 392       | 98.2    | 2.9   | 2.8   |
|      | 二十日    | 997    | 462    | 535       | 86.4    | 3.7   | 3.4   |
| 十一箇月 | 總 數    | 2 714  | 1 376  | 1 338     | 102.8   | 10.1  | 10.1  |
|      | 十日     | 777    | 385    | 392       | 98.2    | 2.9   | 2.8   |
|      | 二十日    | 997    | 462    | 535       | 86.4    | 3.7   | 3.4   |
| 十二箇月 | 總 數    | 2 225  | 1 164  | 1 061     | 109.7   | 8.2   | 8.6   |
|      | 十日     | 777    | 385    | 392       | 98.2    | 2.9   | 2.8   |
|      | 二十日    | 997    | 462    | 535       | 86.4    | 3.7   | 3.4   |

註 年齢は昭和五年十月一日を起算日として一年に達せざる者を零歳、二年に達せざる者を一歳、三年に達せざる者を二歳とす、以下之に準ず。

## 配偶関係

総人口 664,711 人を配偶関係に區別すれば、未婚 356,973 人最も多く、總人口の 53.70% を占め、有配偶 261,949 人(内、内縁 3,392 人)即ち 39.41%(内、内縁 0.51%)之に次ぎ、死別 40,696 人即ち 6.12% は第三位にあり、最後は離別 5,093 人即ち 0.77% なり。之を男女別に見れば、男に比し女は未婚と離別の割合低く、有配偶と死別の割合高し。而して各配偶関係別男女の權衡を見るも亦、有配偶の女 100 人に付男 97.4 人(内、内縁 95.8 人)及死別の同 32.7 人は女の超過にして、未婚と離別は男の割合多く、前者の男は女 100 人に付 118.4 人、後者は 152.5 人なり。次に本籍、民籍又は國籍別に配偶関係を觀るに、總數の場合に比し内地人に在りては有配偶(43.75%)の割合高く、未婚(53.11%)、死別(2.65%)、離別(0.49%)等は孰れも低率なり。朝鮮人に在りては未婚(55.56%)、有配偶(41.27%)、離別(3.17%)等孰れも高率にして、死別は全くなし。本島人に在りては未婚(53.73%)と死別(6.19%)の割合高く、離別(0.77%)は總數と同率にあり、有配偶(39.31%)の割合低し。外國人に在りては有配偶(43.98%)の割合高く、未婚(50.07%)、死別(5.39%)、離別(0.56%)等は孰れも其の割合低し。而して有配偶中内縁のみに就き之を見れば、獨り本島人に於ける 0.42% は總數 0.51% に比し低率なるも、内地人に於ける 4.85% を首め、朝鮮人の 4.76%、外國人の 4.17% は孰れも高率なり。

配偶関係を既往の調査に於けるものと比較するに、大正九年國勢調査以來未婚と離別は漸次其の割合を増し、死別は逐年其の割合を減せり。而して有配偶は大正十四年國勢調査に於ける割合稍々突出し、今回調査に於けるものは、大正九年國勢調査の割合に比し僅かに多し。

## 配偶關係に依り分ちたる人口

| 配偶關係   | 總數      | 男       | 女       | 女百に付男 | 各人口千中   |         |         | 大正十四年國勢調査 | 大正九年國勢調査 |
|--------|---------|---------|---------|-------|---------|---------|---------|-----------|----------|
|        |         |         |         |       | 總數      | 男       | 女       |           |          |
| 總數     | 664 711 | 335 858 | 328 853 | 102.1 | 1 000.0 | 1 000.0 | 1 000.0 | 1 000.0   | 1 000.0  |
| 未婚     | 356 973 | 193 518 | 163 455 | 118.4 | 537.0   | 576.2   | 497.1   | 530.3     | 527.6    |
| 有配偶    | 261 949 | 129 247 | 132 702 | 97.4  | 394.1   | 384.8   | 403.5   | 394.6     | 391.0    |
| { 總數   |         |         |         |       |         |         |         |           |          |
| { 内、内縁 | 3 392   | 1 660   | 1 732   | 95.8  | 5.1     | 4.9     | 5.3     | 6.4       | 6.6      |
| 死別     | 40 696  | 10 017  | 30 679  | 32.7  | 61.2    | 29.8    | 93.3    | 67.5      | 70.9     |
| 離別     | 5 093   | 3 076   | 2 017   | 152.5 | 7.7     | 9.2     | 6.1     | 7.6       | 7.5      |

次に配偶関係を年齢に依り 15 歳未満の者と 15 歳以上の者とに分ちて見るに、15 歳未満の者 278,397 人中其の 99.98% は未婚にして 278,202 人あり、有配

偶 189 人即ち 0.07%、死別 4 人、離別 2 人なり。15 歳以上の者に在りては有配偶最も多く 67.76% を占め、以下未婚 20.39%、死別 10.53%、離別 1.32% なり。更に男女別に就て之を見るに、女に比し男は 15 歳未満に於ては未婚の割合多く、有配偶の割合少なし。又 15 歳以上に於ては未婚と離別の割合多く、有配偶と死別の割合少なし。

## 年齢(二區分)に依り分ちたる配偶關係

| 配偶關係   | 總數      | 0 — 14 歳 |         | 15 歳以上  |         |         |
|--------|---------|----------|---------|---------|---------|---------|
|        |         | 男        | 女       | 總數      | 男       | 女       |
| 總數     | 278 397 | 142 228  | 136 169 | 386 314 | 193 630 | 192 684 |
| 未婚     | 278 202 | 142 200  | 136 002 | 78 771  | 51 318  | 27 453  |
| 有配偶    | 189     | 28       | 161     | 261 760 | 129 219 | 132 541 |
| { 總數   |         |          |         |         |         |         |
| { 内、内縁 | 16      | 3        | 13      | 3 376   | 1 657   | 1 719   |
| 死別     | 4       | ...      | 4       | 40 692  | 10 017  | 30 675  |
| 離別     | 2       | ...      | 2       | 5 091   | 3 076   | 2 015   |

| 配偶關係   | 總數      | 0 — 14 歳 |         | 15 歳以上  |         |         |
|--------|---------|----------|---------|---------|---------|---------|
|        |         | 男        | 女       | 總數      | 男       | 女       |
| 總數     | 1 000.0 | 1 000.0  | 1 000.0 | 1 000.0 | 1 000.0 | 1 000.0 |
| 未婚     | 999.3   | 999.8    | 998.8   | 203.9   | 265.0   | 142.5   |
| 有配偶    | 0.7     | 0.2      | 1.2     | 677.6   | 667.4   | 687.9   |
| { 總數   |         |          |         |         |         |         |
| { 内、内縁 | 0.1     | 0.0      | 0.1     | 8.7     | 8.6     | 8.9     |
| 死別     | 0.0     | ...      | 0.0     | 105.3   | 51.7    | 159.2   |
| 離別     | 0.0     | ...      | 0.0     | 13.2    | 15.9    | 10.4    |

次に 15 歳以上の者を 5 歳階級(但し 90 歳以上は之を一括す)に括約し、各階級に於ける配偶関係を見れば、未婚は 15—19 歳級の 65.01% を最高とし、年齢の上るに従つて漸減し、90 歳以上の 0.00%(1 人)に及ぶ。有配偶は 15—19 歳級の 5.57% より、20—24 歳級の 14.89% に急増し、更に 25—29 歳級に及びて 16.54% となり最高率を示せるも、之より次第に下降し 90 歳以上の 0.00%(7 人)に至る。死別は 15—19 歳級の 0.18% より毎級漸増し、55—59 歳級の 14.66% を頂點とし、爾後順次低下し 90 歳以上の 0.26% に至る。離別は 15—19 歳級の 3.47% より俄かに 20—24 歳級の 12.69% に激増し、25—29 歳級に於ては更に 16.14% となり最高率を示せるも、爾後は年齢級の上昇に従つて逐減し 85—89 歳級の

0.02%に至る。而して男女別に之を見るも大體に於て同一傾向を示す。但し有配偶に於ける女の最高率は20—24歳級にして、離別に於ける男の最高率は30—34歳級とす。又男女の割合を比較するに、未婚に在りては15—19歳級は女の割合多きも他の各年齢級に於ては概ね男を高率とす。有配偶に在りては25—29歳級以下に於て女の割合多く、30—34歳級以上に於ては概ね男の割合高し。死別に在りては40—49歳級以下に於ては男の割合多く、50—54歳級以上に於ては女を高率とす。離別に在りては25—29歳級以下に於ては女の割合高く、30—34歳級以上に於ては男の割合多し。

十五歳以上の者を年齢(十六區分)に依り分ちたる配偶關係 (各人口千中)

| 年 齡   | 總 數    |        |        |        | 男      |        |        |        | 女      |        |        |        |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|       | 未婚     | 有配偶    | 死別     | 離別     | 未婚     | 有配偶    | 死別     | 離別     | 未婚     | 有配偶    | 死別     | 離別     |
| 總 數   | 1000.0 | 1000.0 | 1000.0 | 1000.0 | 1000.0 | 1000.0 | 1000.0 | 1000.0 | 1000.0 | 1000.0 | 1000.0 | 1000.0 |
| 15—19 | 650.1  | 55.7   | 1.8    | 34.7   | 594.9  | 25.4   | 2.1    | 19.5   | 753.0  | 85.3   | 1.7    | 58.1   |
| 20—24 | 209.1  | 148.9  | 8.7    | 126.7  | 243.8  | 122.4  | 14.1   | 103.9  | 144.3  | 174.9  | 7.2    | 163.3  |
| 25—29 | 66.8   | 165.4  | 16.6   | 164.4  | 77.0   | 162.4  | 22.6   | 159.6  | 47.7   | 168.3  | 14.6   | 171.7  |
| 30—34 | 28.2   | 145.2  | 28.4   | 155.6  | 31.4   | 148.7  | 37.9   | 160.3  | 22.2   | 141.7  | 25.6   | 148.4  |
| 35—39 | 13.8   | 117.7  | 42.2   | 128.5  | 15.3   | 124.3  | 46.4   | 134.3  | 10.8   | 111.3  | 40.9   | 119.6  |
| 40—44 | 9.7    | 102.1  | 64.5   | 110.8  | 11.3   | 108.4  | 72.0   | 115.4  | 6.8    | 96.1   | 62.0   | 103.7  |
| 45—49 | 7.9    | 90.2   | 100.0  | 94.1   | 9.1    | 97.7   | 102.8  | 104.0  | 5.7    | 82.9   | 99.1   | 78.9   |
| 50—54 | 5.4    | 68.0   | 128.0  | 75.0   | 6.2    | 76.4   | 125.2  | 85.2   | 3.8    | 59.7   | 128.9  | 59.5   |
| 55—59 | 4.1    | 49.9   | 146.6  | 48.9   | 4.7    | 58.4   | 141.1  | 53.6   | 3.1    | 41.5   | 148.5  | 41.7   |
| 60—64 | 2.5    | 29.5   | 140.3  | 28.9   | 3.1    | 36.7   | 129.0  | 30.6   | 1.4    | 22.4   | 144.1  | 26.3   |
| 65—69 | 1.2    | 15.2   | 116.8  | 14.7   | 1.6    | 20.7   | 114.2  | 15.0   | 0.5    | 9.9    | 117.6  | 14.4   |
| 70—74 | 0.7    | 8.2    | 97.6   | 10.6   | 1.0    | 12.1   | 93.4   | 12.0   | 0.3    | 4.5    | 98.9   | 8.4    |
| 75—79 | 0.4    | 3.0    | 61.7   | 4.5    | 0.5    | 4.6    | 57.7   | 4.9    | 0.2    | 1.4    | 63.0   | 4.0    |
| 80—84 | 0.1    | 0.8    | 33.9   | 2.2    | 0.1    | 1.5    | 30.4   | 2.3    | 0.1    | 0.2    | 35.0   | 2.0    |
| 85—89 | 0.0    | 0.2    | 10.1   | 0.2    | ...    | 0.3    | 9.7    | 0.3    | 0.1    | 0.0    | 10.2   | ...    |
| 90以上  | 0.0    | 0.0    | 2.6    | ...    | 0.0    | 0.0    | 2.3    | ...    | ...    | 0.0    | 2.7    | ...    |

#### 職業

總人口664,711を職業の有無に依り分つときは本業として何等かの職業又は職務を有する者(職業大分類1—9)237,557人にして總人口の35.7%あり、又職業なき者(職業大分類10)は427,154人にして64.3%なり。之を男女別に見るに、男に在りては前者56.8%、後者43.2%とし女に在りては前者14.2%、後者85.8%にして、男は本業を有する者の割合多く、之に反し女は其の大部分無

業者にして本業者の六倍餘に當る。又本籍民籍又は國籍別に職業の有無を見れば、内地人は本業ある者4,168人即ち34.8%、無業者7,810人即ち65.2%あり、朝鮮人は前者50人(79.4%)、後者18人(20.6%)にして、本島人は前者232,068人(35.7%)、後者418,469人(64.3%)あり、又外國人は前者1,271人(59.6%)、後者852人(40.4%)なるを以て内地人と本島人は無業者の割合高く、朝鮮人と外國人は本業者の割合多し。

職業の有無に依り分ちたる人口

| 職業の有無 | 總 數     | 男       | 女       | 女百に<br>付男 | 職業の有無別百分比例 |       |       |
|-------|---------|---------|---------|-----------|------------|-------|-------|
|       |         |         |         |           | 總 數        | 男     | 女     |
| 總 數   | 664 711 | 335 858 | 328 853 | 102.1     | 100.0      | 100.0 | 100.0 |
| 本業ある者 | 237 557 | 190 855 | 46 702  | 408.7     | 35.7       | 56.8  | 14.2  |
| 本業なき者 | 427 154 | 145 003 | 282 151 | 51.4      | 64.3       | 43.2  | 85.8  |

1 本業 本業ある者237,557人を男女に分てば男190,855人女46,702人にして、男は總數の80.3%を占め、女は19.7%に過ぎず。而して各人口1,000人に對する割合は總數357.4人に當り、男は568.3人にして女は僅かに142.0人なり。

次に本業を有する者の年齢を見るに、14歳以下17,191人即ち總數の7.2%あり、15—59歳209,938人即ち88.4%、60歳以上10,428人即ち4.4%にして、大部分は15—59歳の生産年齢級に屬し、就中20—29歳の27.9%最も多く、以下30—39歳20.2%、15—19歳16.1%、40—49歳14.9%、50—59歳9.3%とす。又男女各別に之を見るも亦概ね同一傾向を示す。但し30—39歳以下に於ては女の割合多く、40—49歳以上に於ては男の割合多し。更に年齢別に有業率を索むれば、11歳以下は僅かに19.2%なるも、12—14歳に至り一躍292.5%に激増し、それより漸次増加して35—39歳の628.6%を最高とし、爾後は年齢級の上昇するに従つて順次下降し、70歳以上の198.8%に至る。

之を男女別に見れば、各年齢級を通じて女に比し男の有業率は著しく高し。而して男女とも30—34歳を其の最高とし、前後に漸次低下せり。

年齢(十四區分)に依り分ちたる本業者

| 年 齢     | 總 數     | 男       | 女      | 女百に<br>付男 | 各人口千に付 |       |       |
|---------|---------|---------|--------|-----------|--------|-------|-------|
|         |         |         |        |           | 總 數    | 男     | 女     |
| 總 數     | 237 557 | 190 855 | 46 702 | 408.7     | 357.4  | 568.3 | 142.0 |
| 14 以下   | 17 191  | 13 094  | 4 097  | 319.6     | 61.7   | 92.1  | 30.1  |
| 0 — 11  | 4 516   | 3 432   | 1 084  | 316.6     | 19.2   | 28.6  | 9.4   |
| 12 — 14 | 12 675  | 9 662   | 3 013  | 320.7     | 292.5  | 433.7 | 143.1 |
| 15 — 59 | 209 938 | 168 314 | 41 624 | 404.4     | 596.6  | 940.7 | 240.7 |
| 15 — 19 | 38 246  | 29 406  | 8 840  | 332.6     | 579.2  | 867.6 | 275.1 |
| 20 — 24 | 35 014  | 27 826  | 7 188  | 387.1     | 620.1  | 966.7 | 259.7 |
| 25 — 29 | 31 212  | 24 980  | 6 232  | 400.8     | 623.4  | 973.8 | 255.2 |
| 30 — 34 | 26 438  | 21 141  | 5 297  | 399.1     | 626.9  | 974.4 | 258.7 |
| 35 — 39 | 21 538  | 17 261  | 4 277  | 403.6     | 628.6  | 973.9 | 258.6 |
| 40 — 44 | 18 682  | 15 161  | 3 521  | 430.6     | 608.7  | 968.3 | 234.2 |
| 45 — 49 | 16 679  | 13 686  | 2 993  | 457.3     | 579.6  | 948.2 | 208.7 |
| 50 — 54 | 12 796  | 10 768  | 2 028  | 531.0     | 537.5  | 919.3 | 167.7 |
| 55 — 59 | 9 333   | 8 085   | 1 248  | 647.8     | 476.3  | 863.0 | 122.1 |
| 60 以上   | 10 428  | 9 447   | 981    | 963.0     | 302.7  | 642.2 | 49.7  |
| 60 — 64 | 5 384   | 4 788   | 596    | 803.4     | 399.9  | 760.8 | 79.7  |
| 65 — 69 | 2 703   | 2 471   | 232    | 1 065.1   | 303.8  | 26.8  | 46.8  |
| 70 以上   | 2 341   | 2 188   | 153    | 1 430.1   | 198.8  | 488.9 | 21.0  |

本業を有する者の配偶関係を見るに有配偶最も多く、本業を有する者の63.4%を占め、未婚30.0%之に次ぎ、死別5.0%、離別1.6%とす。而して男女各別に之を觀るも亦總數の場合と同一傾向なり。但し男は未婚と有配偶の割合高く、死別と離別は女の割合多し。

配偶關係に依り分ちたる本業者

| 配偶關係  | 總 數     | 男       | 女      | 女百に<br>付男 | 配偶關係別百分比例 |       |       |
|-------|---------|---------|--------|-----------|-----------|-------|-------|
|       |         |         |        |           | 總 數       | 男     | 女     |
| 總 數   | 237 557 | 190 855 | 46 702 | 408.7     | 100.0     | 100.0 | 100.0 |
| 未 婚   | 71 396  | 58 758  | 12 638 | 464.9     | 30.0      | 30.8  | 27.1  |
| 有 配 偶 | 150 581 | 121 879 | 28 702 | 424.6     | 63.4      | 63.8  | 61.5  |
| 死 別   | 11 846  | 7 390   | 4 456  | 165.8     | 5.0       | 3.9   | 9.5   |
| 離 別   | 3 734   | 2 828   | 906    | 312.1     | 1.6       | 1.5   | 1.9   |

本業を有する者を職業大分類に依り分てば、最多は農業の72.3%にして、之に次ぐは工業の8.0%、商業の7.6%、其の他の有業者の4.0%、公務自由業の3.6%、交通業の3.1%、鑛業及家事使用人の各0.5%、水産業の0.4%の順序なり。

而して男女毎に之を觀れば、男に在りては農業の71.4%を最多とし、以下商業、工業、其の他の有業者、公務自由業、交通業、鑛業、水産業、家事使用人の順序にして、女に在りては農業の75.9%最も多く、以下工業、商業、其の他の有業者、家事使用人、公務自由業、交通業、鑛業、水産業の順序なり。而して總數の場合に比し女の割合多きものは農業、工業、家事使用人の三者にして、他の各業は孰れも男の割合多し。

職業(大分類)に依り分ちたる本業者

| 職 業       | 總 數     | 男       | 女      | 女百に<br>付男 | 各人口千中   |         |         |
|-----------|---------|---------|--------|-----------|---------|---------|---------|
|           |         |         |        |           | 總 數     | 男       | 女       |
| 總 數       | 237 557 | 190 855 | 46 702 | 408.7     | 1 000.0 | 1 000.0 | 1 000.0 |
| 1 農 業     | 171 760 | 136 290 | 35 461 | 384.4     | 723.0   | 714.1   | 759.3   |
| 2 水 産 業   | 984     | 943     | 41     | 2 300.0   | 4.1     | 4.9     | 0.9     |
| 3 鑛 業     | 1 184   | 1 085   | 99     | 1 096.0   | 5.0     | 5.7     | 2.1     |
| 4 工 業     | 18 920  | 13 806  | 5 114  | 270.0     | 79.7    | 72.3    | 109.5   |
| 5 商 業     | 18 099  | 15 189  | 2 910  | 522.0     | 76.2    | 79.6    | 62.3    |
| 6 交 通 業   | 7 327   | 6 964   | 363    | 1 918.5   | 30.8    | 36.5    | 7.8     |
| 7 公 務、自由業 | 8 652   | 7 883   | 769    | 1 025.1   | 36.4    | 41.3    | 16.5    |
| 8 家事使用人   | 1 061   | 202     | 859    | 23.5      | 4.5     | 1.1     | 18.4    |
| 9 其の他の有業者 | 9 570   | 8 484   | 1 086  | 781.2     | 40.3    | 44.5    | 23.2    |

職業大分類別本業者を更に本籍、民籍又は國籍に依り分てば、内地人に於ける最多は公務自由業の2,367にして、商業の538、工業の534、交通業の409等之に次ぎ、56.8%乃至9.8%の間にあり、内地人本業者の92.3%に及ぶも、他の各業は農業の181以下家事使用人27の間にあり僅かに總數の7.7%に過ぎずして水産業を本業とする者なし。朝鮮人に於ける最多は商業の28(56.0%)にして、交通業の18(36.0%)及水産業の4(8.0%)にして他の本業者なし。本島人に於ける最多は農業の171,572(78.9%)にして、工業の17,751(7.6%)、商業の17,084(7.4%)等之に次ぎ、本島人本業者の88.9%を占む。而して他の各業は其の他の有業者の9,449以下水産業980の間にあり總數の11.1%とす。外國人に於ける最多は工業の635(50.0%)にして、商業の449(35.3%)之に次ぎ、外國人本業者の85.3%を占め、他の各業は公務自由業の63以下鑛業6の間にあり、總數の14.7%に過ぎずして水産業を本業とする者なし。

次に本業中、其の主なるもののみに就き職業小分類別に舉ぐれば、農業手助89,724は其の數最も多く、本業總數の37.8%あり、之に次ぐは農耕業主48,890